

# 答え

3年の

時ごとと時間



## 3 何分をもとめる ①

- 1 10、20、30
- 2 ①15分(15分間)  
②30分(30分間)
- 3 ①20分(20分間)  
②40分(40分間)  
③50分(50分間)  
④35分(35分間)  
⑤45分(45分間)



**おうちの方へ** 時計の図と数直線を見て、ある時ごととある時ごとの間の時間が「何分」かを答える学習です。数直線のやじるしの長さが時間を表していることを教えてあげましょう。どの問題も、時計の長いはりは「12」を通りすぎます。「〇時ちょうどまでの時間」と「〇時ちょうどからの時間」に分けて考えるとよいでしょう。長いはりが「12」をこえて動く、短いはりの「何時」の部分がかわることを理かいしているか見てあげましょう。

- 3 ⑤8時40分から9時までは「20分」、9時から9時25分までは「25分」、あわせて「45分」です。



## 9 時間のちがい ①

- 1 80、50
- 2 ①50分(50分間)  
②1時間20分  
③1時間40分

- 3 ①40分(40分間)  
②30分(30分間)  
③40分(40分間)  
④1時間50分  
⑤2時間10分  
⑥2時間50分



**おうちの方へ** ある時間とある時間のちがいが「何分」あるいは「何時間何分」になるかを、数直線を見ながら答える学習です。時間のちがいは、ひき算で考えることを理かいしているか見てあげましょう。この回では「何時間何分」と「何分」のちがいをもとめます。ひかれるほうの時間が2時間か2時間より長いときは、1時間分をくり下げて考えるほうほうと、全体を「分」になおして考えるほうほうの2通りあります。

- 2 ②「2時間」を「1時間と60分」とすると、60分から40分をひいて「20分」だから「1時間20分」です。また、「2時間」を「分」になおすと「120分」。「40分」をひいて「80分」。80分は「60分と20分」だから「1時間20分」と考えるほうほうもあります。
- 3 ⑥「3時間10分」を「2時間と60分と10分」と考えて「2時間70分」とし、「20分」とのちがいをもとめます。または、「3時間10分」を「190分」と考えて計算するほうほうもあります。

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

# ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする！  
各種検定試験、また学習指導要領にも対応！



ドリルの王様

or

教科書ぴったりにトレーニング

検索

ドリルの王様  
公式サイトは  
こちら



予習復習に便利な  
教科書ぴったりに  
トレーニング  
公式サイトはこちら



# 答え

3年の

時ごとと時間



## 11 何時間何分をもとめる ①

- ① 2、30、2、30
- ② ㉞ 3時間 30分  
① 3時間 30分
- ③ ㉞ 3時間 20分  
① 3時間 20分
- ④ ① 2時間 35分  
② 3時間 20分  
③ 4時間 20分

### 🏠 おうちの方へ

ある時ごとからある時ごとまでの時間が「何時間何分」になるかを時計の図と数直線を見ながら答える学習です。問題は正午をはさまないはんいで出しています。答えのもともめ方は、②の㉞①のように2通りあります。㉞は、左の時計の時ごとから「〇時ちょうど」までの時間、「〇時ちょうど」から右の時計の時ごとまでに分けて考えるほうほうです。①は、左の時計の時ごとから「何時間」と「何分」に分けて考えるほうほうです。どちらでもわかりやすいほうほうで取りくんでみましょう。

- ④ ③「2時まで」と「2時から」に分けて考えると、1時10分から2時まででは「50分」、2時から5時30分までは「3時間30分」、あわせて「4時間20分」。また、「何時間」と「何分」に分けて考えると、1時10分から5時10分までは「4時間」、5時10分から5時30分までは「20分」、あわせて「4時間20分」。



## 21 何分か前の時ごと ①

- ① 10、10、50
- ② ① 8時 50分  
② 3時 55分
- ③ ① 9時 30分  
② 1時 40分  
③ 7時 55分  
④ 5時 30分  
⑤ 8時 40分

### 🏠 おうちの方へ

ある時ごとの〇分前の時ごとが「何時間何分」になるかを時計の図と数直線を使って答える学習です。どの問題も、時計の長いはりが「12」を通りすぎてもどります。「〇分前」の時ごとをもとめるときは、時計の長いはりを左回りにもどして、「〇時ちょうど」までの時間をもとめ、のこりの時間の分だけ、さらに長いはりを左回りにもどして時ごとをもとめます。

- ③ ⑤「9時まで」「9時より前」に分けて考えます。9時まででもどすと「25分」だから、のこりの時間は「20分」。9時より「20分」もどすと、時ごとは「8時40分」です。

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

# ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする！  
各種検定試験、また学習指導要領にも対応！



ドリルの王様

or

教科書ぴったりにトレーニング

検索

ドリルの王様  
公式サイトは  
こちら



予習復習に便利な  
教科書ぴったり  
トレーニング  
公式サイトはこちら



# 答え

3年の

時ごとと時間



## 25 何時間何分かたった時ごと ①

- ① 8、30、20、8、50
- ② ①午後5時40分  
②午後2時50分
- ③ ①午前9時40分  
②午前11時30分  
③午前7時50分  
④午後3時50分  
⑤午後8時30分

### 🏠 おうちの方へ

ある時ごとから○時間△分たった時ごとが「何時何分」になるかを、時計の図と数直線を使って答える学習です。まず、○時間たった時ごとをもとめ、そこから△分たった時ごとを考えるとわかりやすくなります。この回から30回までは、時ごとに「午前」「午後」をつけて答えます。つけわすれていないかも見てあげましょう。



## 33 時間のかん係 ①

- ① ①1、20                      ②1、15  
③1、30                      ④1、55  
⑤2、5                        ⑥65  
⑦70                            ⑧105  
⑨120                         ⑩110  
⑪1、10                       ⑫1、25  
⑬1、40                       ⑭2  
⑮2、30                       ⑯80  
⑰95                           ⑱100  
⑲130                         ⑳180

2

- |        |        |
|--------|--------|
| ① 1、5  | ② 1、10 |
| ③ 1、25 | ④ 1、45 |
| ⑤ 2、30 | ⑥ 80   |
| ⑦ 75   | ⑧ 100  |
| ⑨ 130  | ⑩ 140  |
| ⑪ 1、30 | ⑫ 1、45 |
| ⑬ 1、55 | ⑭ 2、10 |
| ⑮ 2、40 | ⑯ 75   |
| ⑰ 92   | ⑱ 85   |
| ⑲ 120  | ⑳ 140  |

### 🏠 おうちの方へ

時間のたんいをかえるがくしゅう学習です。これまでになら習った「1分=60秒」「1時間=60分」をもとに考えてみましょう。

- ① ⑤125秒は「60秒と60秒と5秒」だから、「1分と1分と5秒」で「2分5秒」です。  
⑩3時間は「1時間が3つ分」だから、「60分と60分と60分」と考えます。
- ② ⑩2分20秒は「1分が2つと20秒」だから、「60秒と60秒と20秒」と考えます。

新興出版社 × ちびむすドリル Special コラボ

# ドリルの王様

楽しく取り組めるから長続きする！  
各種検定試験、また学習指導要領にも対応！



ドリルの王様

or

教科書ぴったりトレーニング

検索

ドリルの王様  
公式サイトは  
こちら



予習復習に便利な  
教科書ぴったり  
トレーニング  
公式サイトはこちら

